



平成28年10月28日

各位

上場会社名 東和薬品株式会社
 代表者 代表取締役社長 吉田逸郎
 (コード番号 4553)
 問合せ先責任者 取締役管理本部長 藪下啓二
 (TEL 06-6900-9711)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	44,500	4,100	4,030	2,965	180.76
今回修正予想(B)	40,520	2,320	380	85	5.18
増減額(B-A)	△3,980	△1,780	△3,650	△2,880	
増減率(%)	△8.9	△43.4	△90.6	△97.1	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	39,162	5,522	5,613	4,014	239.07

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	93,500	10,500	10,350	7,450	454.18
今回修正予想(B)	88,400	7,200	5,100	3,600	219.47
増減額(B-A)	△5,100	△3,300	△5,250	△3,850	
増減率(%)	△5.5	△31.4	△50.7	△51.7	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	82,115	11,134	10,157	7,684	462.57

修正の理由

当社グループは、本年4月の診療報酬改定におけるジェネリック医薬品の使用促進策による追い風を受けつつ、近年の追補品の販売強化や主力品への注力、営業所の新設による販売網拡充などによる営業努力を行い、売上の増加に取り組んでまいりました。しかし、4月の薬価改定による当社製品の薬価低下の影響を補いきれず、当初の売上計画を達成できませんでした。また、ジェネリック医薬品数量シェアの伸びが想定に比べて低く、販売数量も当初計画に達しませんでした。

売上高原価率についても薬価低下の影響と販売数量が計画に達しなかったことによる生産数量の減少により、当初計画に比べ上昇し、売上総利益が低下したため、営業利益も当初計画を下回る見込みとなりました。

経常利益段階については、前期末に比べ急激な為替相場の変動により、デリバティブ評価損(2,374百万円)が発生したため、予想を大きく下回る見込みです。

(注)

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以上